

東方 Fanbook

# R味

味夜への罰<sup>田</sup>



For Adult Only







### 十六夜 咲夜(人間)

紅魔館を取り仕切る立場にあるメイド長。  
とにかくレミリアの事が大好き。  
レミリアに対する忠誠心と愛は計り知れない。



### レミリア スカーレット

紅魔館の主人で吸血鬼のお嬢様である。  
お嬢様らしく我がままでドSな性格。  
咲夜の事を大切に想うあまり、咲夜を自分の性奴隷に  
しようと考えている。



### 男の子(人間)

捕らわれ吸血鬼の食料にされるところを  
レミリアが彼の人並みはずれた性欲に気付く  
咲夜を性奴隷にするため、愛玩具として生かされる。

紅魔館にはたくさん  
メイド達が居ます。

そして  
それを取りまとめるのが  
私、咲夜の役目です。

その掃除が終わったら  
休んで良いわよ

メイド達への  
指示や体調管理を  
するのはもちろん！

お嬢様の  
身の回りのお世話から  
ご機嫌とりなんかもしてます

悪いけど  
お嬢様の紅茶を  
入れる準備をお願い

はい  
すぐに♪

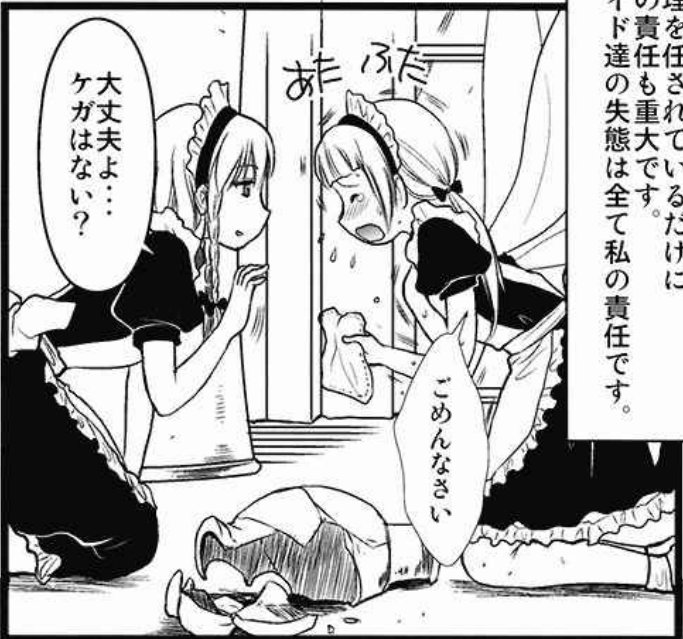
ただお嬢様から紅魔館の  
管理を任されているだけに  
その責任も重大です。  
メイド達の失態は全て私の責任です。



これだけ謝って  
いることですし…

申し訳ありません  
お嬢様!!

お..  
お気に入りの服が…



大丈夫よ..  
ケガはない?

ごめんなさい

ガッ

ガッ

えっ!!  
ど…どこで

南館の食料庫です

アッ!!

ガッ

に…人間を!  
お菓子用の人間を  
逃してしまいました(汗)

咲夜様!!

ガッ



困ったわ…  
今回はちよつとことが大きいわね  
見つければ良いけど…



は、はい!!

その2人は  
東館を中心に探して

とりあえず  
あなたは南館を!

アッ!!

アッ!!

ガッガッ

そして：  
その失態が重なれば  
お嬢様の罰を  
受けることになります。

どうして呼んだか  
分かってるわね咲夜？

はい  
お嬢様…

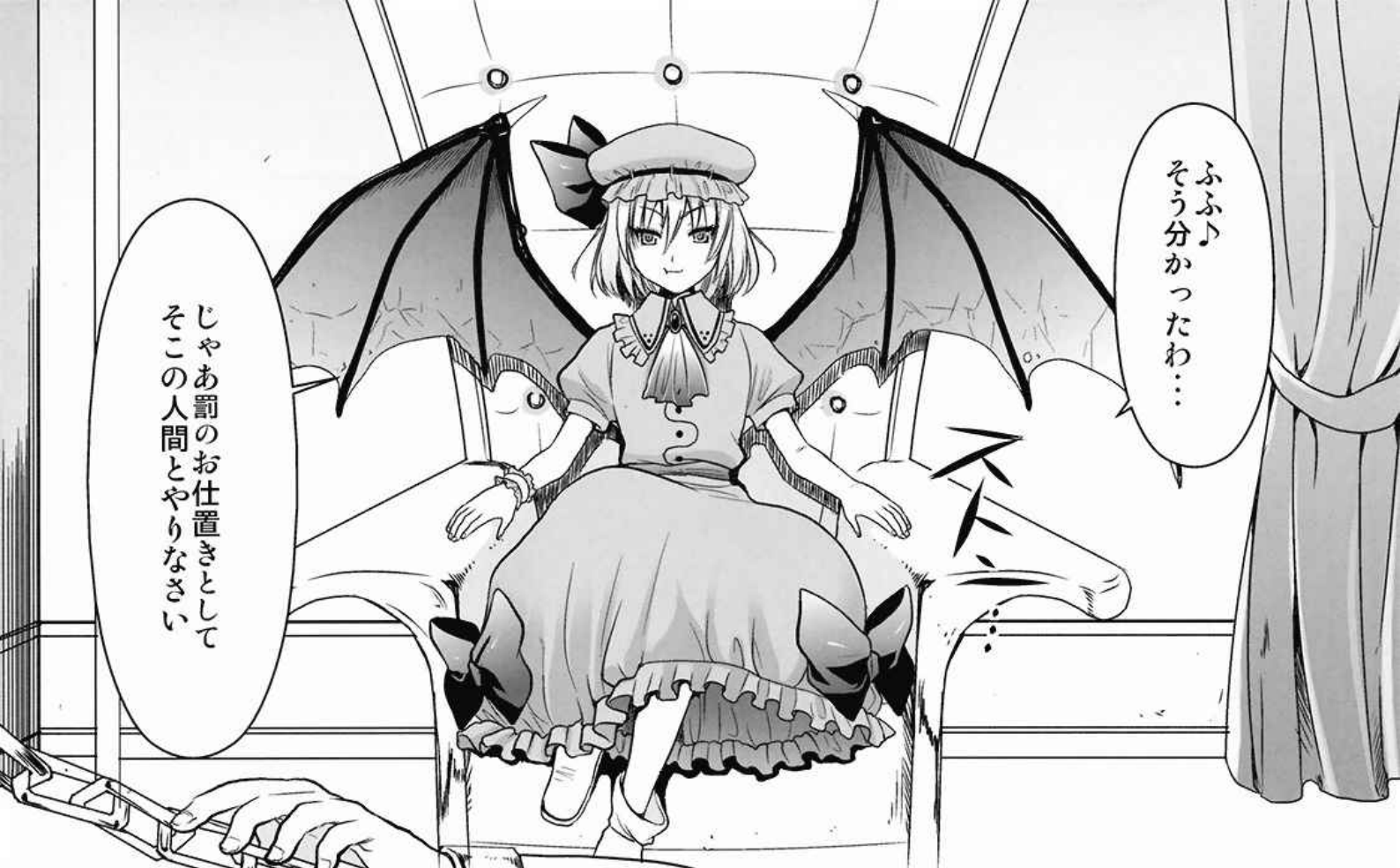
ふふ…  
そういうと思ったわ

でも、今回のミスは重いわよ  
咲夜1人で罰を受けられるかしら？

失態を犯した方がメイドも  
連れてきた方が楽じゃなくて？

私が罰を受けますので  
あの子達の処分は…

それではメイド長の  
私の意味がないですわ



ふふ♪  
そう分かったわ…

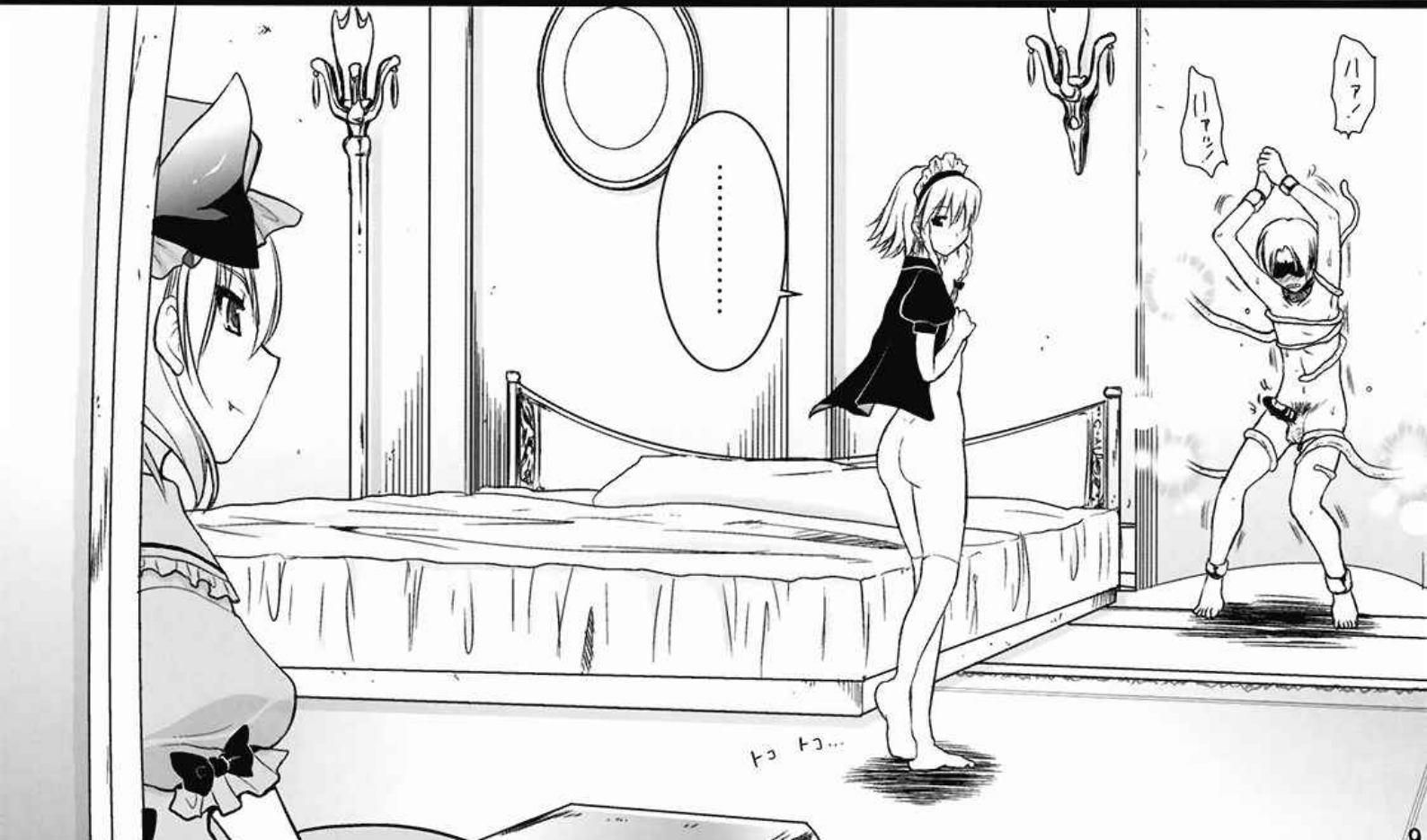
じゃあ罰のお仕置きとして  
その人間とやりなさい



人間？

お…お嬢様  
これは…







お嬢様が私に性奴隷になることを望むなんて

今まで無かったのにどうして急にそんなこと…

あら咲夜？ どうしてアソコからお蜜が出るのかしら♡

ひよっとしてこの後の展開のことに興奮してるの？

……



さあー♡



即効性の避妊薬ね…でも…そうはいかないわ♪



私…嫌われたのかなあ…



その娘を  
犯しなさい!!

あっ!!

あっ!!

あっ!!



ひッ  
避妊薬が!

ま、待って!?  
まだッ……

入れちゃ…!?

まだ  
ダメえ



あッ  
あッ

あッ  
あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ



この男を  
受け入れないと

ぬちっ  
ぬちっ  
ぬちっ

ハアハア…  
抵抗しちゃダメ



性奴隷  
になるためにも



これ以上  
お嬢様に嫌われない  
為にも…





ふふ♪  
咲夜ったら  
あんなに腰振って

ちよっと  
冷たく当たったから  
心配したけど...  
大丈夫そうね...



いいわ...♪  
そのまま素直に  
男を受け入れなさい...



ああ…  
お嬢様…



あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…

んあ…  
あ…あ…



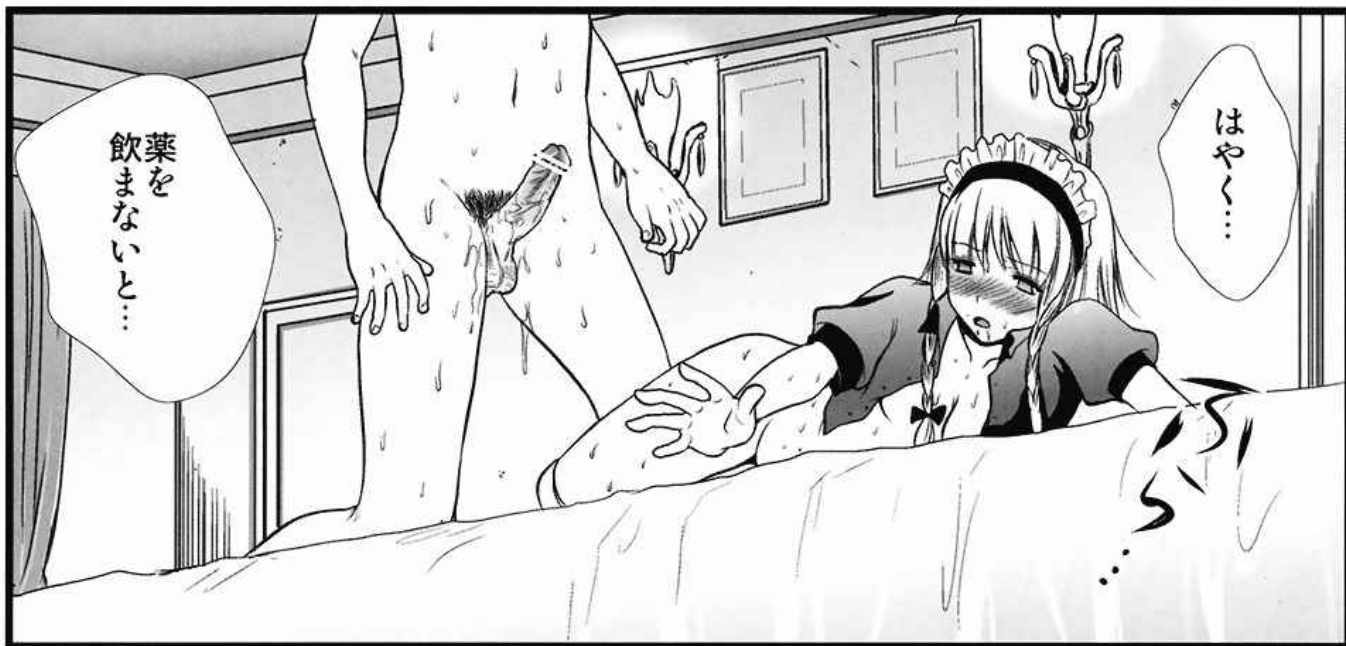
あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…

ああ…アソコが  
熱くて溶けそう

お嬢様の目の前で  
犯されているというのに  
私…感じて…









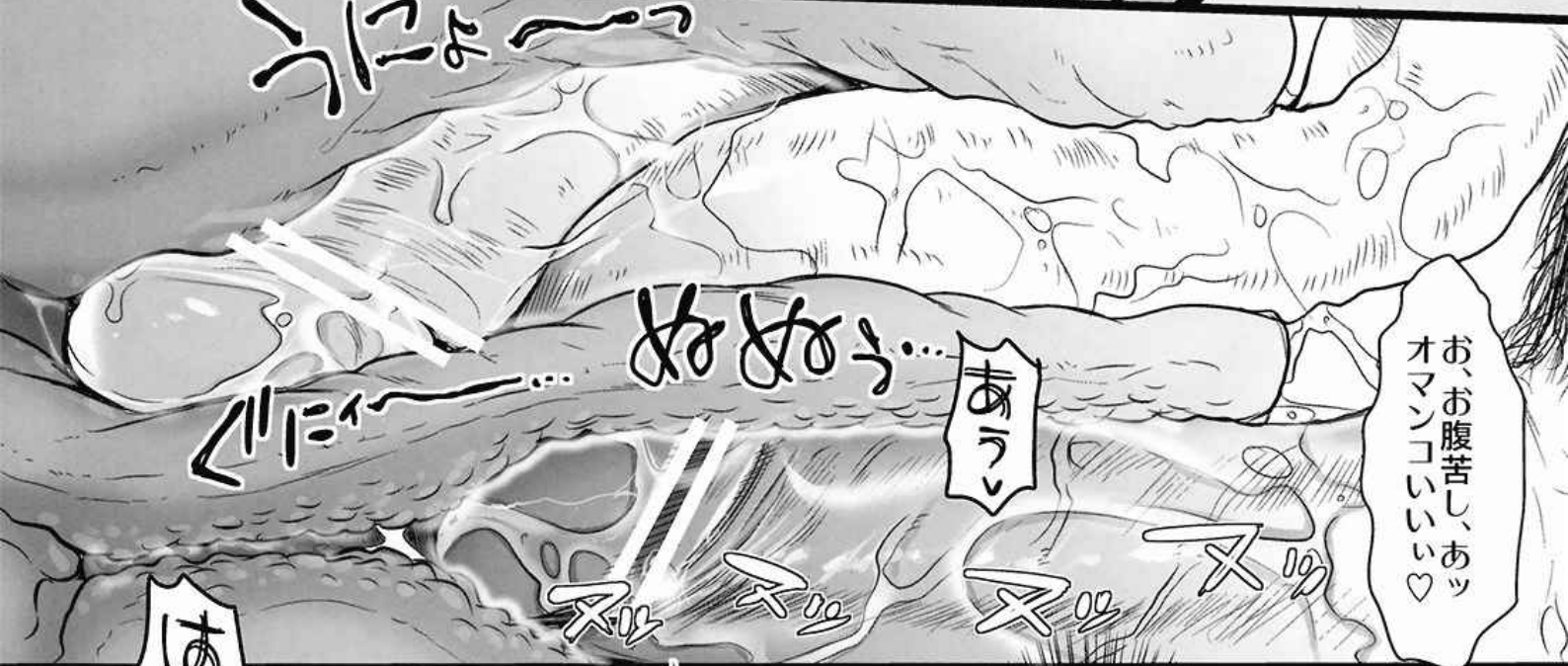




アッ...アッ

アッ

アッ

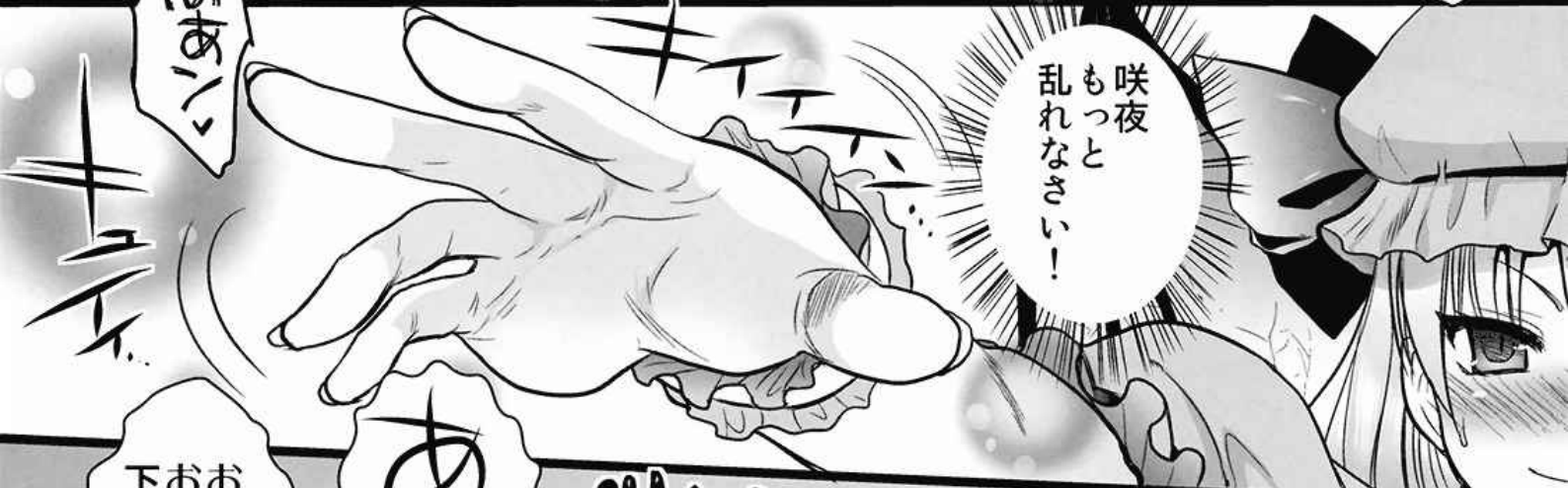


お、お腹苦し、あッ  
オマンコ...いい♡

ぬぬ...  
アッ アッ アッ

アッ

アッ



咲夜  
もっと  
乱れなさい！

アッ

アッ



アッ  
アッ

アッ

アッ

お嬢様、お嬢様ッ!?  
お尻の抜いて  
下さ...ああ♡



もうダメ…  
気持ちいい…ああ♡

ズンズン

ズンズン  
ズンズン  
ズンズン

ズンズン

ズンズン  
ズンズン

ズンズン

ズンズン

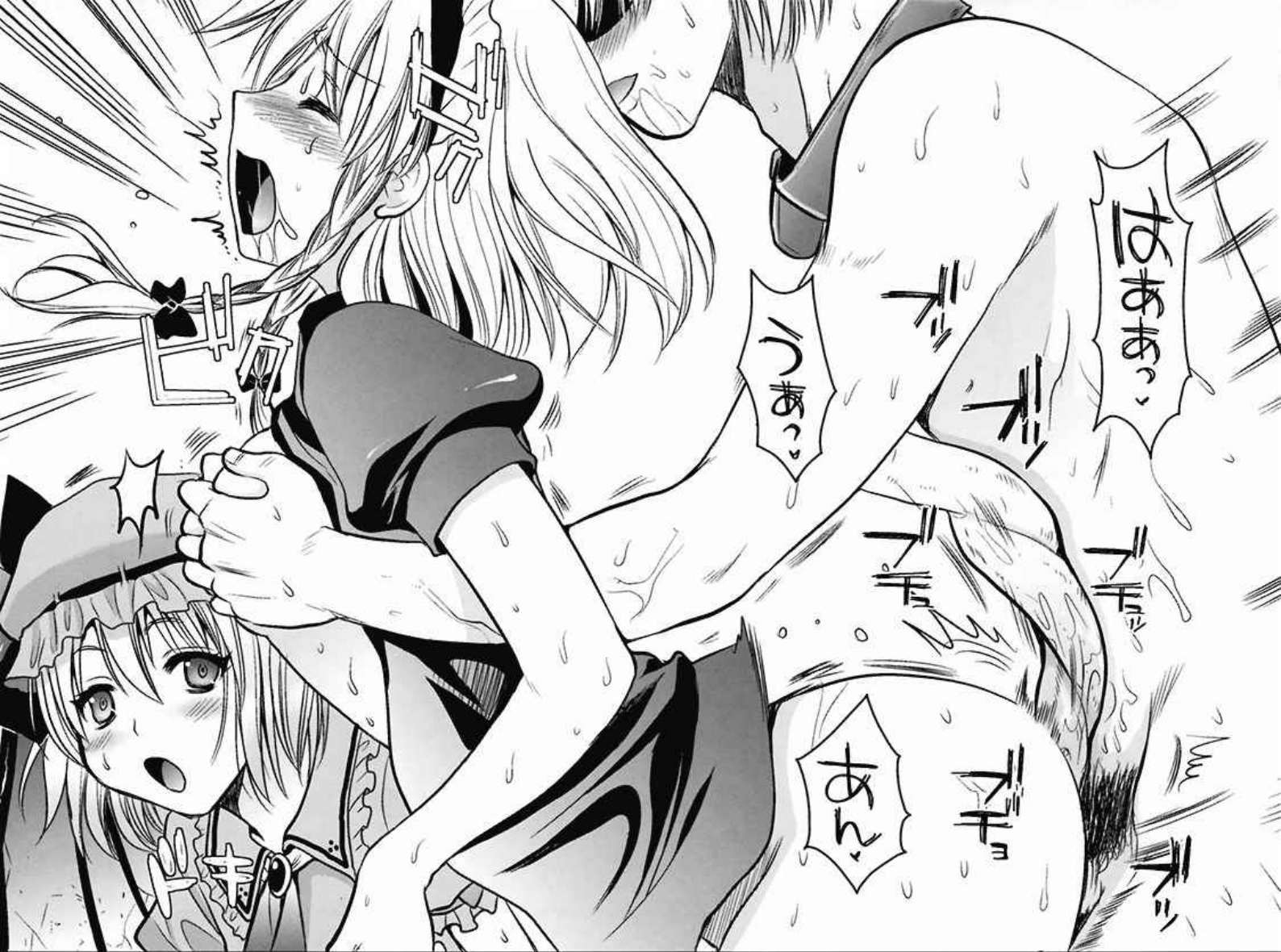
ズンズン  
ズンズン

ズンズン











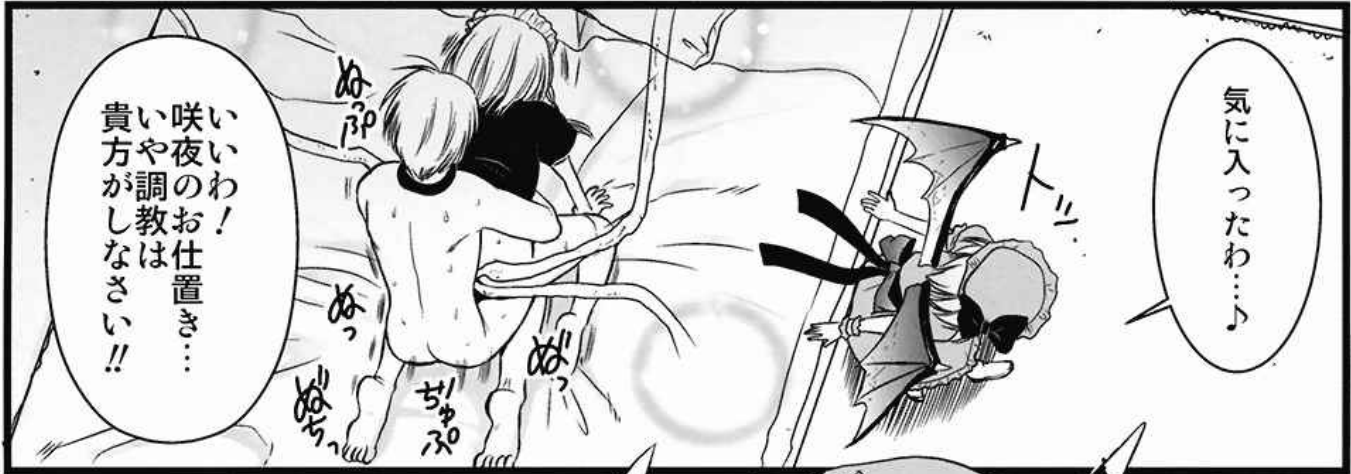
あぁん

あ

今のは絶頂？  
でも早すぎる気も…

いや…この男なら  
ありえるわね♡

ふ  
ふう



気に入ったわ…♪

いいわ！  
咲夜の  
お仕置き  
いや調教は  
貴方がしなさい！！

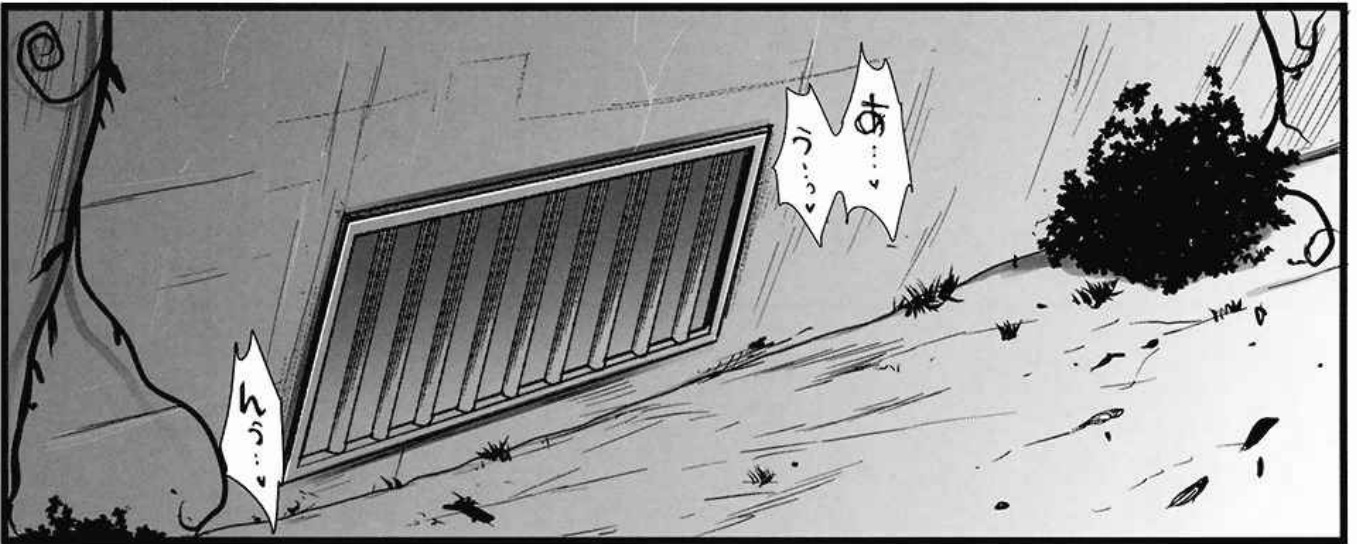


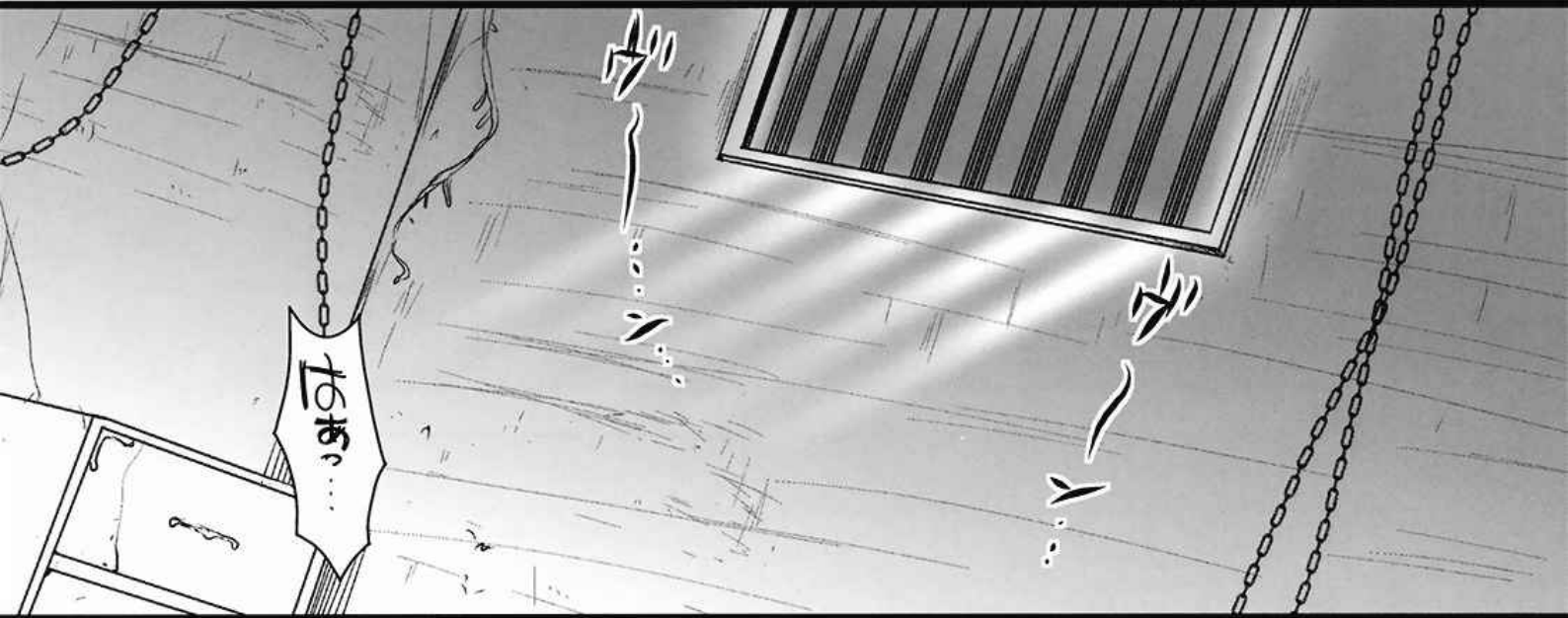
お…嬢様…



私が納得いく  
調教が出来たら  
命だけは助けてあげる♡

2人共  
私の言うことが  
聞けるわよね？





中で暴れてるうう  
抜いて…抜いて下さい  
おま〇こ壊れちゃううう♡

あはは、  
そう簡単には  
壊れませんよ！

壊れるどころか  
お蜜がどんどん  
溢れてきますよ♡

あーん

んあ

んあ

んあ

んあ

んあ

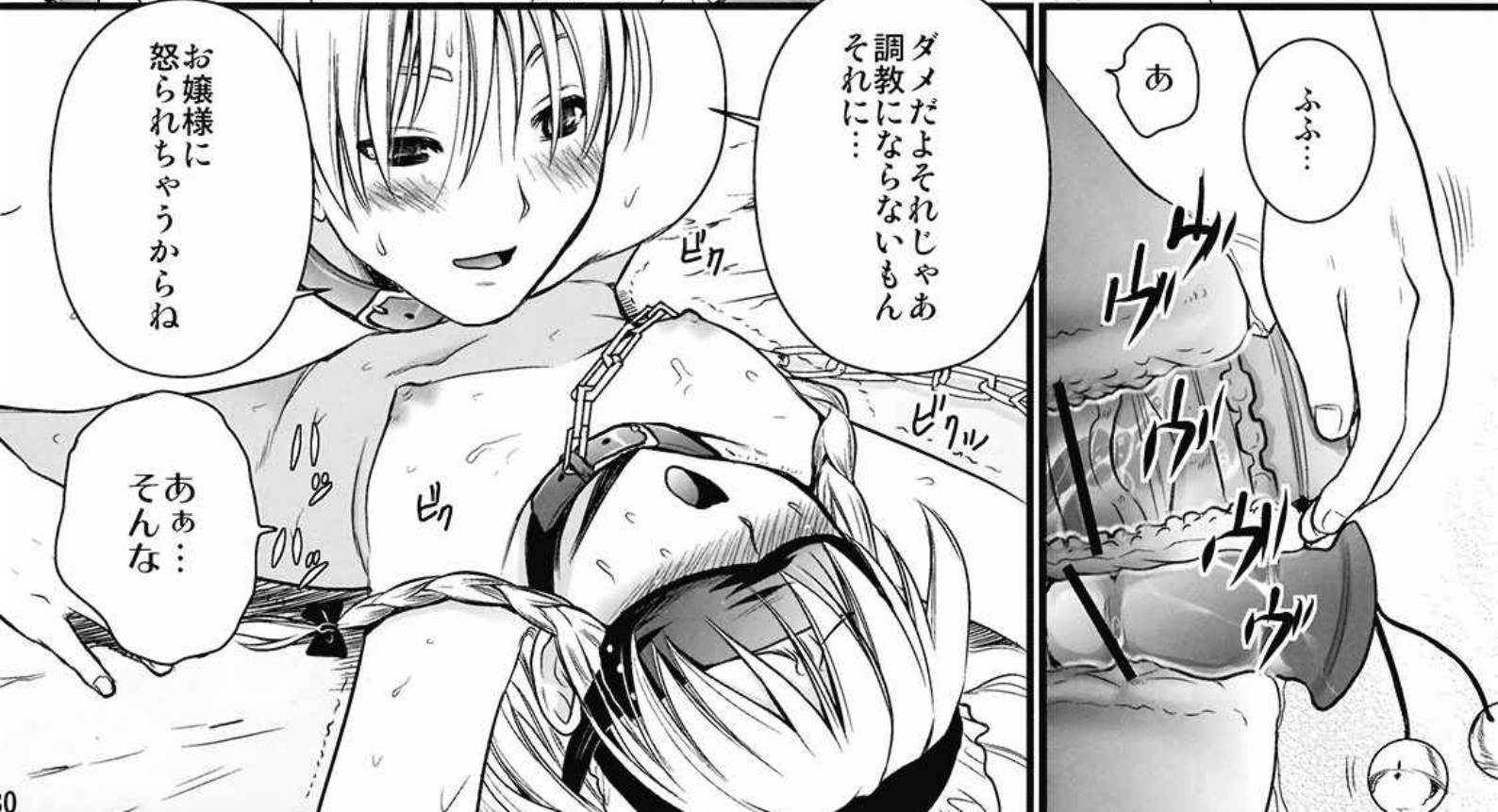


あはは、  
舌まで出しちゃって  
そんなに気持ちいいの？



うん？

ああ…もう  
らめえ…  
許して…



お嬢様に  
怒られちゃうからね

ダメだよそれじゃあ  
調教にならないもん  
それに…

ふふ…

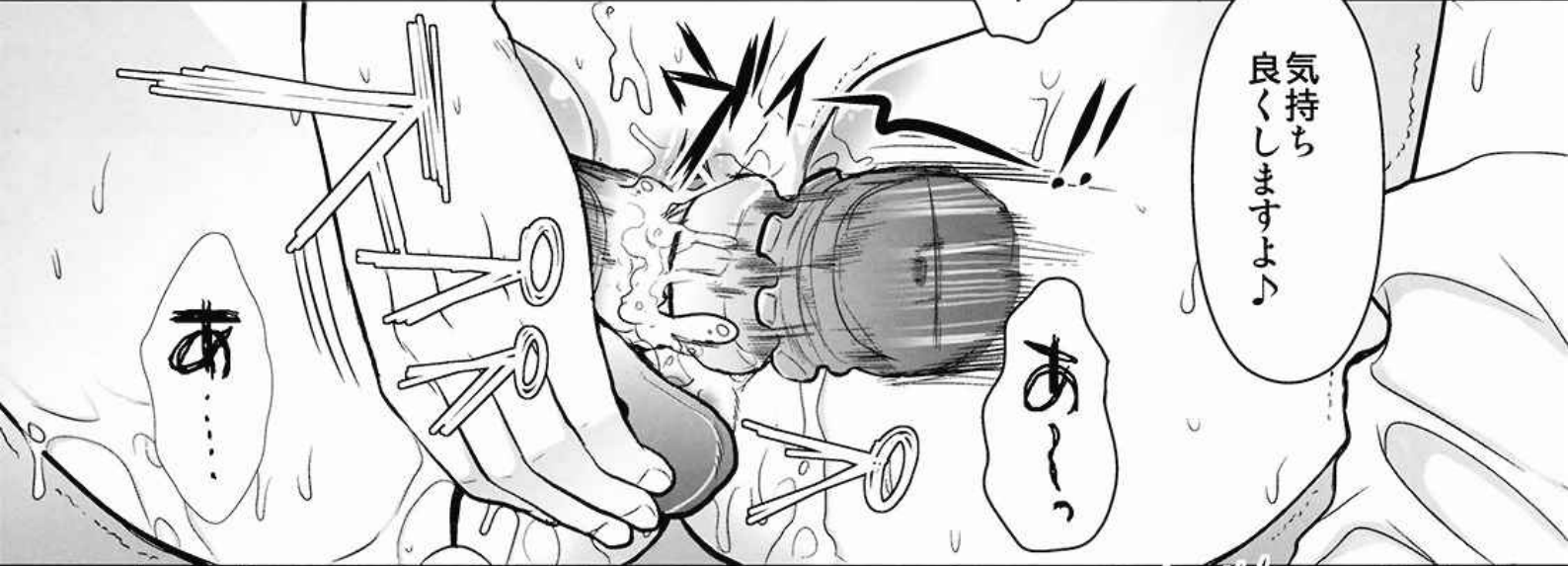
あ

そあな…



だから咲夜さんが  
完全に堕ちるまで

あ……



気持ち  
良くしますよ

あ……

あ……



せ……せめて  
これじゃなくて……

オチ○ポでイかせてっ!!

お願いします……  
もう限界なんです



そんら  
らめえ……



もうダメです  
お嬢様……



あはは♪  
そんなに僕のチ○ポが  
好きなの？

あっ…



じゃあその前に  
そのチ○ポをキレイに  
して貰えますか？



ほら、咲夜さんと僕の愛液が  
たっぷり付いてるでしょう？

これで何度も  
イかせたんだよ♡

うう…  
お嬢様…

ビクッ





私... どうしちゃったの?

どうしてこんなことをしているの?

男の肉棒を

欲しているの?



はあ♡ また大きく...

もう何も考えれない...

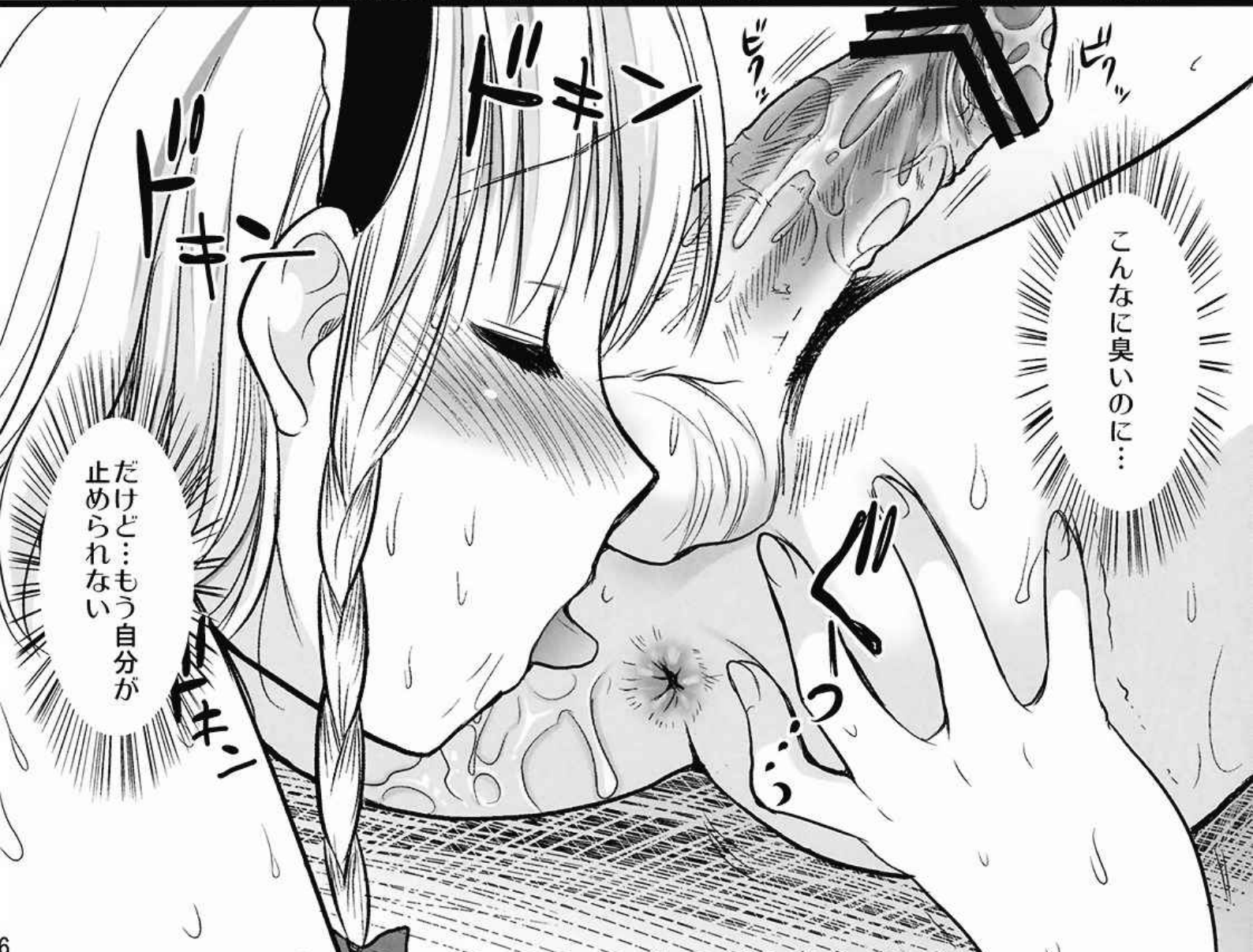






.....はっ...

ああ...  
こんな汚いところ  
私...舐めちゃうの...?



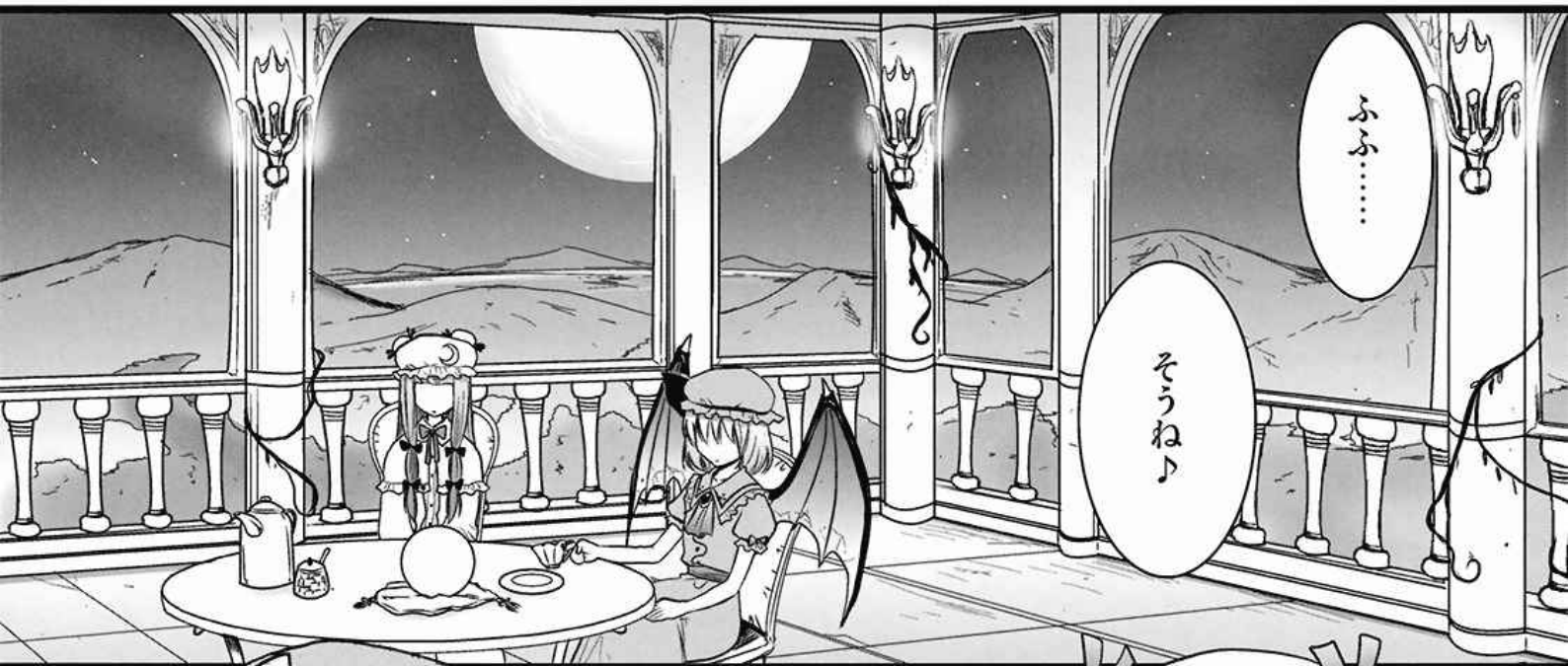
だけど...もう自分が  
止められない

こんなに臭いの...



完全に  
この男に  
堕ちてるわよ咲夜…

……ねえ  
いいのレミィ？



ふふ……

そうね♪



いいのいいの  
褒美なんだから…



「そうね」って…

褒美？  
罰だから性奴隷に  
するんじゃない？

罰は  
単なるこじつけよ  
いつも尽くしてくれる褒美

それに  
人間の1人や2人  
居なくなつたからって  
罰を与えるほど  
私は暇じゃないわ

暇なくせに

ふりん…  
つまり…

レミイは  
咲夜自身も気付いていない  
本性に気付いていた訳ね…

その証拠に  
咲夜は戸惑っている  
かもしれないけど  
体はもう目覚め始めてる…

これなら褒美に  
なる…かあ…

ならんていうのも  
あるけど…

？

実は昨日ね  
フランと一緒に  
あの人間を試食したの

そしてたら  
興奮剤を飲ませた  
こともあるけど…

予想以上の  
精力を持っていたのよ

あーっ  
あーっ

すーっ  
すーっ

死持ナオ良ナ  
とツヤマン

それでね  
それでね

そんな人間を  
咲夜に与え  
続けたら…♡

何て想像したら  
居てもたつても  
居られなくて♪

それって  
ただレミイが  
興奮したくない  
だけじゃない

わくわく

わくわく

うふふ♪  
でも咲夜を性奴隷に  
したいのは本当よ

ヒコオオ...

私の愛玩具にするの♡

朝も昼も夜も  
寝る時もずっと側に  
居させて抱くの

私の…  
一番大切な物だから…



だから心配は無用よ

最後には私の手で…  
咲夜を快樂の世界に…  
連れて行ってあげるん  
だから………



あとがき

はじめまして&こんにちは 小島紗 です。  
この度はこの本を手にとって頂きましてありがとうございますv

今回は王道とも言うべき組み合わせレミリア×咲夜です(°▽°\*)ヤッパイ!  
とか言いつつ、咲夜の相手をしているのは男と言う…上編はいつもの  
ドSご主人様が鑑賞を楽しむ展開になってしまいました…  
いかがだったでしょうか>ω<;

咲夜がお嬢様に嫌われまいと必死で性奴隷になろうとする…。  
レミリアも咲夜の為に色々と考えている…。  
「この2人にはずっと幸せでいて欲しいなあー♪」と  
思いながら描いておりました。

そしていよいよ下編ではレミリアが咲夜を……♪

頑張って夏頃には下編を出せるようにしますので待って下さいねー♪  
ではまた次回お会いしましょう(ω)♪ マ-姉-

- 発行 ユリルラリカ
- 発行日 2009年12月31日
- 発行者 小島紗
- 連絡先 sy\_kozima\_17@yahoo.co.jp
- HP <http://yuriruririka.nyanta.jp>
- 印刷 ねこのしっぽ

- この本は成人向けです。18才未満の購入・閲覧を禁止します。
- この本の一部または全てを無断で転載・流用する事を禁止しますあとがき







アール井の@ユリルシリカ